

■ 価格 ¥500,000 (税別)

■ 概要

MUX5112-12G-8D は C5000 モジュールシステムに搭載可能な 12G/3G/HD-SDI 信号に、デジタル・オーディオ 8 系統 16ch をマルチプレクスするモジュールです。

■ 特長

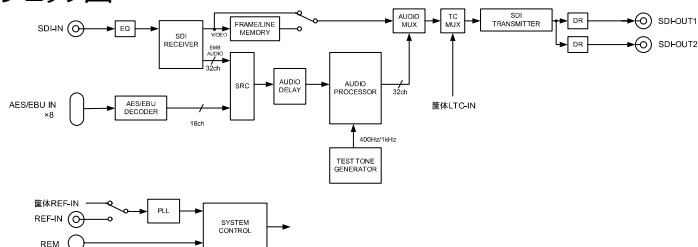
- ・12G(TYPE1)/ 3 G(レベル A/B)/HD-SDI に対応し、入力フォーマットを OLED に表示
- ・リファレンス信号を入力することにより、非同期信号の入力が可能です。3 つのシンクロナイズモードのどのモードで動作しているか、OLED に表示
- ・エンベデットしているオーディオグループ又は、入力されているタイムコードを OLED に表示 (メニューで選択)
- ・リファレンス異常、ラインシンクロモードでの引き込みエラー、FAN エラーを OLED に表示し、1 つでもエラーがあるときにエラーLED が点灯

SDI 2160P59 GRP 12345678 01:16:23	REF 525I59 FS NO ERR LTC NO ERR
FS NO ERR LTC NO ERR FAN NO ERR	SDI UNLOCK GRP _____ 00:00:00

- ・フレーム、ラインシンクロ動作有効時は、スイッチング時の CRC エラー、ラインナンバーエラーを吸収するデグリッチ機能を装備
- ・筐体 LTC-IN に入力されたタイムコードを、タイムコードパケットとして重量可能
- ・外部オーディオ入力 (デジタル・オーディオ 8 系統 16ch) と SDI 入力にエンベデットされた音声、テストトーンの中から、32ch のマルチプレクス動作を実行可能
(HD-SDI は 16ch まで、3G-SDI はレベル A/B 共に 32ch まで、12G-SDI は SUB1:16ch、SUB2:16ch のトータル 32ch まで対応)
- ・リマッピング、ゲイン調整、ダウンミックス、任意チャンネルのミックス機能を装備
- ・ゲイン調整は、-30.0dB~+20.0dB まで、0.1dB 単位で設定可能
- ・任意チャンネルのミックスは、4ch までの音声ソースをミックスすることができ、ミックスした音声を 8 通り作成可能
その 8 通りのミックスした音声を出力にマッピング可能
- ・デジタル・オーディオの基準レベルは設定スイッチで切替可能
- ・各出力チャンネルに指定した音声ソースをフェードイン／フェードアウトでミックスする機能(オーディオ・オーバー機能)を装備
フェードイン／フェードアウト時間は 0~5sec まで 0.1sec 刻みで可変
- ・12 個のプリセットに各種設定を格納することができ、局間制御パケットのカレント音声モードによりプリセットの自動切替可能
- ・接点入力によるプリセットの切替可能
- ・音声遅延を 0~2sec まで 1ms ステップで付加することが可能
- ・パラメータの設定はメニュー又は、SNMP、WEB より可能
- ・WEB、SNMP に対応

12G 対応 デジタルオーディオ 8 系統 16ch マルチプレクサ

■ブロック図



■機能

・SEL/ENT OLED	入力フォーマット	12G(TYPE1)/3G(レベル A/B)/HD-SDI に対応、映像フォーマットを表示
	エンベデッドオーディオ	重畳されているグループ、およびタイムコードを表示
	リファレンス信号	作動中のシンクロナイズモードを表示
	エラー	リファレンス異常、ラインシンクロモードでの引き込みエラー、FAN エラーを表示
・ERR LED	各種異常状態	赤 点灯
	正常時	消灯
・32ch エンベデッドオーディオ対応		12G-SDI は SUB1:16ch,SUB2:16ch のトータル 32ch まで対応 3G-SDI はレベル A/B 共に 32ch 対応 HD-SDI は、16ch 対応
・リマッピング機能		
・ゲイン調整		CH 毎に-30.0dB～+20.0dB を 0.1dB 単位で調整可能
・ダウンミックス機能		ARIB STD-B30 に準拠した 3 パターンおよび、マニュアル演算式（演算係数を自由設定）
・任意チャンネルのミックス機能		4ch までの音声ソースをミックスでき、8 通りプリセット可能 8 通りのプリセットは音声出力にマッピング可能
・オーディオ・オーバー機能		各出力チャンネルに指定した音声ソースをフェードイン／フェードアウトでミックスする機能 フェードイン／フェードアウト時間は 0.0 秒～5.0 秒まで 0.1 秒刻みで設定可能
・12 通りのプリセットパターン		リマッピング、ゲイン調整、ダウンミックス、ミックス機能を自由に組み合わせ、12 通りのプリセットパターンが可能。プリセットパターンは局間制御信号（ARIB STD-B39）のカレント音声モードで自動切替 および、外部接点入力で切替可能
・基準レベル切替機能		デジタル -20dBFS/-18dBFS
・音声遅延機能		CH 毎に、0ms～2sec まで 1ms ステップで調整可能
・デグリッチ機能		FS モード ON 時、スイッチング時の CRC エラー、ラインナンバエラーを吸収
・C5000 フレーム LTC-IN 入力のタイムコードをタイムコードパケットとして重畳可能		
・パラメータの設定はメニュー又は、SNMP、WEB より可能		
・WEB、SNMP に対応		

MUX5112-12G-8D

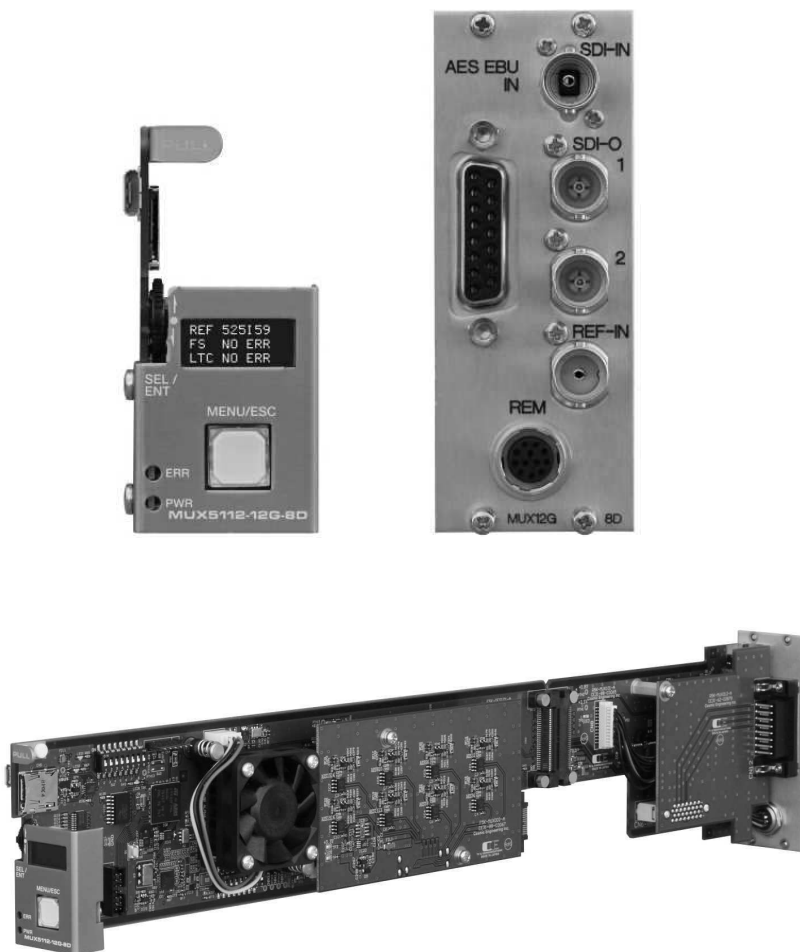
■ 定格

SDI 入力	対応フォーマット(映像)	12G-SDI 2160/ 60p,59.94p, 50p(TYPE1) 3G-SDI 1080/ 60p,59.94p,50p (レベル A/B) 20.97p, 29.97psf(レベル B-DS) *1 HD-SDI 1080/ 60i,59.94i,50i,30p,29.97p,25p,24p, 23.98p,24psf,23.98psf 720/ 60p,59.94p,50p,30p,29.97p,25p, 24p,23.98p
	対応フォーマット(音声)	48kHz sampling 24bit 同期音声のみ
	コネクタ	BNCx1
	入力レベル、インピーダンス	0.8 Vp-p 75 Ω
SDI 出力	対応フォーマット(映像)	SDI 入力と同じ
	対応フォーマット(音声)	48kHz sampling 24bit
	コネクタ	BNCx2
	出力レベル、インピーダンス	0.8 Vp-p 75 Ω
リファレンス入力	コネクタ	BNCx1
	入力信号、インピーダンス	BBS/3 値シンク 75Ω
AES/EBU 入力	対応フォーマット	32kHz～96kHz sampling 16bit～24bit
	入力レベル、インピーダンス	1Vpp 75Ω
	コネクタ	Dsub15 ピン(メス)
リモート入出力	コネクタ	小型丸形コネクタ 12 ピン x1
占有スロット数	2 スロット	
動作環境	0 ℃ ～ 40 ℃ 20 % ～ 85 % RH (結露無きこと)	
電源	DC 12V	
消費電力	12 W	
外形寸法	398.5 x 88 mm	
付属品	CBL5000-AES8 DSUB-BNC 変換ケーブル	
質量	0.35 kg	

*1 : 2160/29.97p,29.97psf の 3G DUAL LINK は、1080/29.97pB,29.97psfB として表示

12G 対応 デジタルオーディオ 8 系統 16ch マルチプレクサ

■フロント/リア図



MUX5112-12G-8D

■ピンアサイン

1)REM ヒロセ電機 HR10A-10R-12S

1	GND	5	GPI4	9	GPO2
2	GPI1	6	+12V OUT	10	GPO3
3	GPI2	7	GPI5	11	GPO4
4	GPI3	8	GPO1	12	GPO5

※GPI1～GPI5 メーク接点入力(+3.3V ロジック回路受け)

※GPO1～GPO5 オープンコレクタ出力(24V/30mA MAX)

※+12V OUT +12V(100mA MAX)

2)AES/EBU IN Dsub15ピン(メス)

1	AES IN1	6	AES IN6	11	GND
2	AES IN2	7	AES IN7	12	GND
3	AES IN3	8	AES IN8	13	GND
4	AES IN4	9	GND	14	GND
5	AES IN5	10	GND	15	GND